

とうきょう すくわくプログラム活動

園名	杉並大宙みたけ保育園
活動日時	令和6年11月15日
クラス名(年齢)	3歳児クラス
活動テーマ	自然との関わり

<テーマの設定理由>

昨年度に園庭の整備を行い、園庭中央に樹木や荒木田土を使用した築山を設置し、土や草木、畑の整備等、環境を改善したところ子どもたちの遊びに変化が見られた。以前よりも自然物に興味を持ち、職員や友だち同士での対話や関わりが増えたので、子どもたちの遊びの中心である園庭での自然をテーマとして探求活動を進めた。

1、活動スケジュール

- ・さつまいものつるに触れてみよう(各10分)
- ・さつまいものつるで遊んでみよう(各30分)

2、活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・さつまいものつる
- ・図鑑、絵本

3、探求活動の実践(活動内容)

- ・自分たちで育て収穫した畑のさつまいものつるを触ってみる
- ・触ってみて気づいたことや感じたことを伝え合う
- ・さつまいものつるを使って自由に遊ぶ

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの言葉・姿	写真
・「なわとびみたいになったよ」とつるを保育者と一緒に持って遊び始めた ・「かたいね」「ざらざらする」「木のおいがする」触ってみて気づいたことを伝え合う ・触っていくうちにつるの形が変化していく様子を面白がっていた ・数名の子どもが丸くなる形を作ることに夢中になっている様子を見て、保育者が「こんな形にもできるよ」と声を掛け、リースに見立てて作ることを始めると楽しんでいた。	  

4、振り返り(振り返りによって得た保育者の気づき)

自分たちで育てたさつまいもを収穫した際に、「これで遊べるかな」と子どもがつるを持ち出した様子から興味を持っていたので、探求活動の中でさつまいものつるを取り入れた。つるに触れていくうちに形が変化していく様子からリースを作る子がいた。活動後はクラスで絵本や図鑑を見て調べる子が数名いたので、今後も継続して調べたり、子どもたちが気づいたことを発表できる場を設けていきたい。